

© 創通エージェンシー・サンライズ

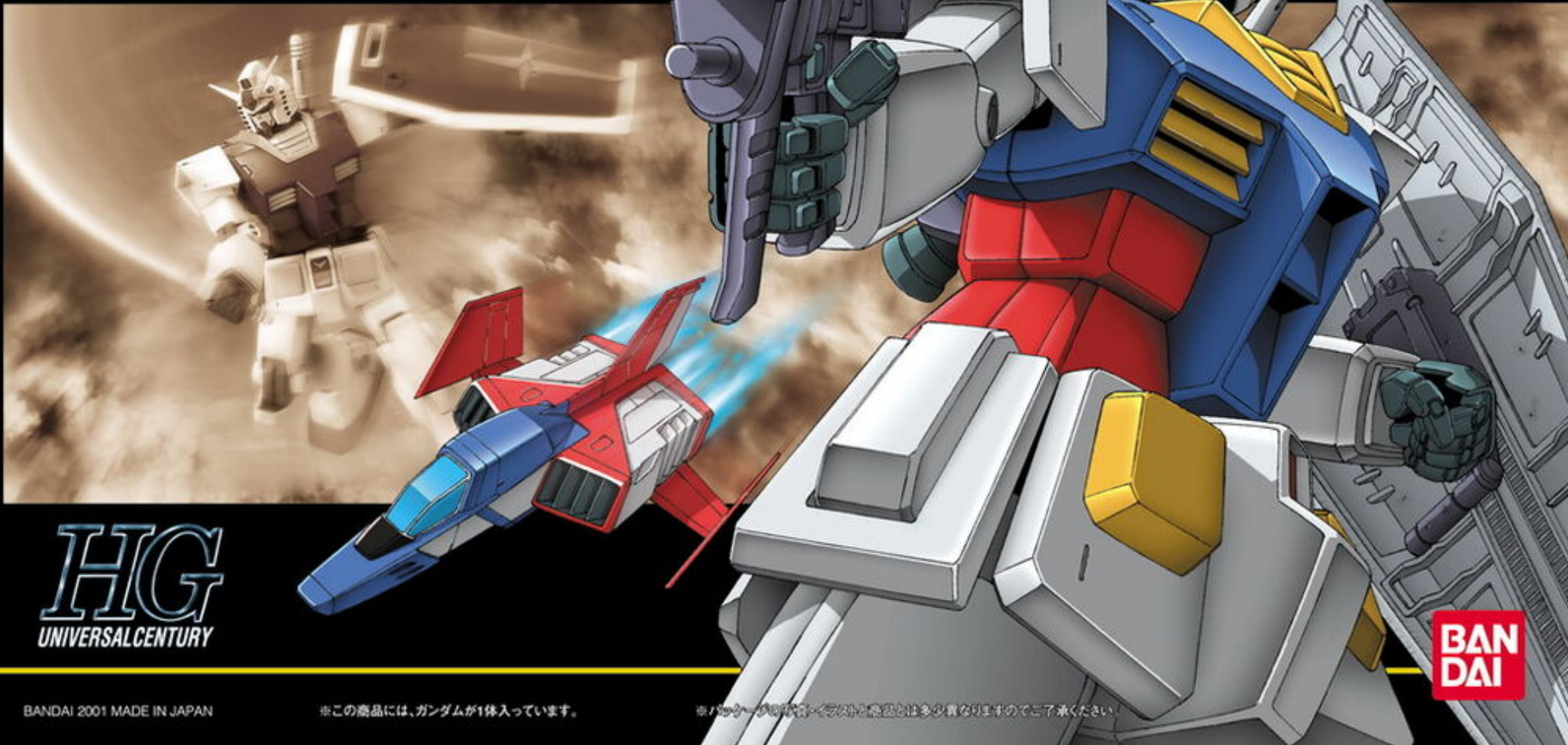
Illustrated by SHINO MASANORI

# RX-78-2 'GUNDAM'

## E.F.S.F. PROTOTYPE



MODEL NUMBER : RX-78-2 TOTAL HEIGHT : 18.0m WEIGHT : 43.4t  
TOTAL WEIGHT : 60.0t GENERATOR OUT PUT : 1380kw  
THRUSTER GENERAL OUT PUT : 55500kg MATERIAL : LUNA-TITANIUM ALLOY  
ARMAMENTS : BEAM RIFLE BEAM SABER HYPER BAZOOKA 60mmVULCAN



**HG**  
UNIVERSALCENTURY

**BAN  
DAI**

BANDAI 2001 MADE IN JAPAN

\*この商品には、ガンダムが1体入っています。

\*パッケージの厚さやディスプレイの高さとは多少異なりますのでご了承ください。

# RX-78-2 'GUNDAM'

## E.F.S.F. PROTOTYPE CLOSE-COMBAT MOBILE SUIT

© 創元エージェンシー・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-78-2  
TOTAL HEIGHT : 18.0m  
WEIGHT : 43.4t  
TOTAL WEIGHT : 60.0t  
GENERATOR OUT PUT : 1380kw  
THRUSTER GENERAL OUT PUT : 55500kg  
MATERIAL : LUNA-TITANIUM ALLOY  
ARMAMENTS : BEAM RIFLE  
BEAM SABER  
HYPER BAZOOKA  
60mm VULCAN



1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2001 MADE IN JAPAN

※写真の完成品は、塗装してあります。

Scanned by Dalong.net

0102407

**BAN  
DAI**

## RX-78-2 "GUNDAM"

「V作戦」に基づいて開発された連邦軍初の実戦型の試作MS(モビルスーツ)。「V作戦」は、新型MSとその母艦となる強襲揚陸艦の開発、建造および量産と、その運用、投入を目的とした計画で、それまでに進んでいたRX計画を統合して、戦術システムとしての展開を考えた兵器体系を生み出すべく立案されたプロジェクトであった。試作と量産工程が並立していたため、いくつかの先行量産型が生まれているが、案案のほぼ全てを盛り込んだ機体はRX-78のみであったと言われている。連邦軍によるMS開発でもっとも重要視されたのは、突撃によるデータ収集と機体稼働および運用ソフトの適正化だった。コア・ファイターに搭載された教育型

コンピューターは、パイロットの負担を極力軽減する事を目的とし、新たな敵や環境に対応する能力を持つ。そして、戦闘データは逐次更新され、もっとも適切な対処法を自ら模索していくことができる。このシステムはコストが高く、戦闘を体験したシステムとパイロットの回収は最優先事項だったのである。前後して開発、投入されていた先行型の機体群とは異なり、ホワイトベースを母艦とするガンダム、ガンキャノン、ガンタンクを含むRXシリーズは、MSを戦術の中核に据えた戦闘システムそのものの最小単位として想定されたものであり、だからこそ、後の支援システムの開発やマグネットコーティングの採用など、短期間での機体そのものの機能向上や、システム自体の改善も可能だったのである。



### バックパック

ガンダムの動力源は、コア・ファイターに2基搭載されるメインジェネレーター(航空/宇宙用の熱核ジェット/ロケットエンジンとしても機能)と、背部のバックパック(ランドセルとも呼ばれる)内の2基のサブジェネレーターである。サブジェネレーターは、ビーム・サーベルへのエネルギー供給などにも使われ、腰部の予備源を含む総合出力は、ザクと比較して約5倍以上のエネルギーを生み出す。



### ヘッドユニット

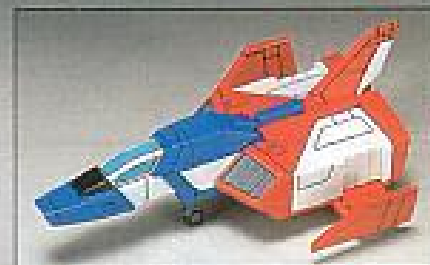
RX-78の頭部は、頭頂部のメインカメラ部と一対のデュアルカメラ、そして2門の60mmバルカンなどが内蔵されている。この外観は「ガンダム系」MSの特徴でもある。

### コクピットハッチ

### シールド

### ビーム・ライフル

### レッグユニット



### コア・ファイター

コア・ファイターは、コクピットと数両面コンピューターなどが内蔵された小型戦闘機で、戦闘機としても標準的な対空/対地・空間戦闘能力を持ち、非常時には脱出ポッドとしても機能する。RX-78の核となるモジュールである。

### SPEC

型式番号: RX-78-2  
 全高: 18.0m  
 本体重量: 43.4t  
 全備重量: 60.0t  
 ジェネレーター出力: 1380kw  
 スラスター総推力: 55500kg  
 装甲材質: 超合金ルナ・チタニウム  
 武装: ビーム・ライフル  
 ビーム・サーベル  
 ハイパー・バズーカ  
 60mmバルカン



### ▲ビーム・サーベル

270mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。設計段階では、核弾頭や魚雷の装填も検討されていたらしい。

### ▲ハイパー・バズーカ

270mmの各種弾頭を専用炸薬で射出する。設計段階では、核弾頭や魚雷の装填も検討されていたらしい。

▼ビーム・ライフル 当時の戦艦級の破壊力を持つビーム兵器。ガンダムの強さは、当時最強の装甲と攻撃兵器によるといっても過言ではない。特に、エネルギーCAP技術によって実行が可能となったビーム・ライフルは、MSという兵器の有効性や戦闘能力を大幅に変革した画期的な武器であった。



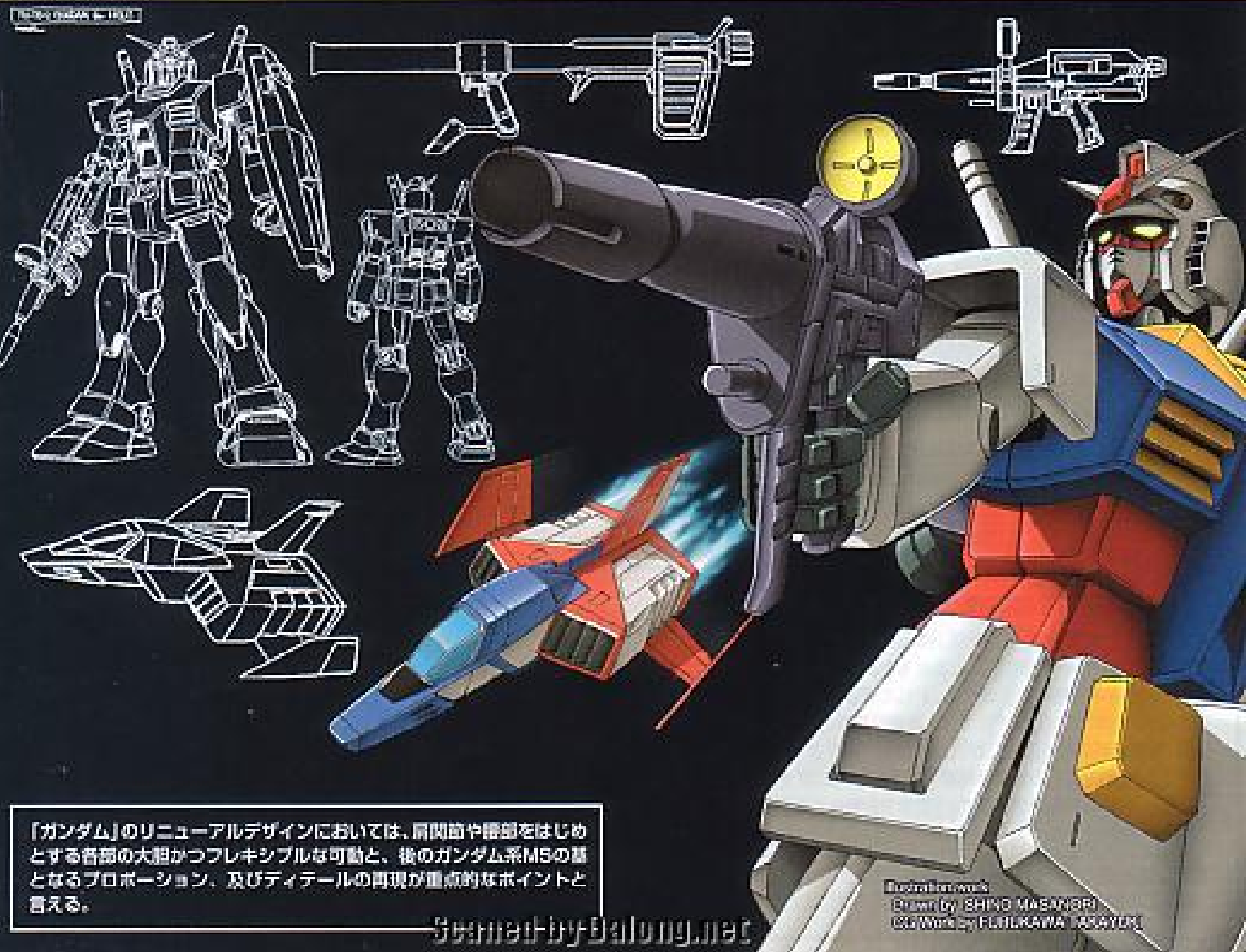


### RX-78-2 ガンダム

ガンダムは、TVシリーズ「機動戦士ガンダム」および映画版「機動戦士ガンダム」「機動戦士ガンダム 蒼き騎士団」「機動戦士ガンダム めぐり恋い宇宙篇」に登場した連邦軍の主力MSである。1979年9月19日、放映が決定したばかりの『ガンダム』の企画は、これが連邦軍の「V作戦」の兵器開発であることと告知したタカシの企画の発表時に公開された。多くの人が組織に巻き込まれ、進めさせて制作を進める。その過程の中で、タカシは、偶然見られるまま、連邦軍の機体「RX-78-2」に乗り込む。「はい、動き……」タカシは、持ち前の知識を駆使して初めて動くMSを目撃させていく。「すごい、5倍以上のエネルギーゲインがある……」その機体の潜在能力に驚く事もなく、モニターは眼前に立ちほだかる姿の姿を映し出していた。「正確だ!!」ザクは連日自動操縦のガンダムに感動を覚えると、ザクマサオが手で抱いてくれる。そして……!!

協力：ホビーショップ

### ■RX-78-2 GUNDAM (ガンダム) デザインワークス(コンセプトデザイン：カトキハジメ)



「ガンダム」のリニューアルデザインにおいては、肩関節や腰部をはじめとする各部の大胆かつフレキシブルな可動と、後のガンダム系MSの基となるプロポーション、及びディテールの再現が重点的なポイントと言える。

Design/Work  
Drawn by SHINGO MASENARI  
CG Work by FLEURBAWA TATSUYUKI

ビーム・ライフル



ビーム・サーベル



アクションポーズ



フル装備



リアビュー



## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色を参考にしてください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい場合は、ガンダム模型より発売のガンダムカラー（HG「ガンダム」用、その他カラーセット）をお使いください。

●本体等：

□ ホワイト (100%)  
 □ グレー (少量)  
 ※または、ガンダムカラー  
 ホワイトE

●頭部等：

■ レッド (80%)  
 ■ イエロー (10%)  
 ※または、ガンダムカラー  
 レッド1

●胸部等：

■ コバルトブルー (80%)  
 ■ インディゴブルー (40%)  
 ※または、ガンダムカラー  
 ブルー11

●関節部、武器等：

■ ホワイト (50%)  
 ■ ネービーブルー (40%)  
 ■ ミディアムブルー (10%)

●胸部インターク等：

■ イエロー (80%)  
 ■ オレンジイエロー (10%)



# 注意

必ずお読みください

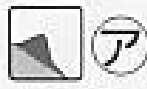
- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

## 《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗料にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



・説明書をするところの図



・シールの番号



・アコースの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側と同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数個の回数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・角度に合わせて回転させます



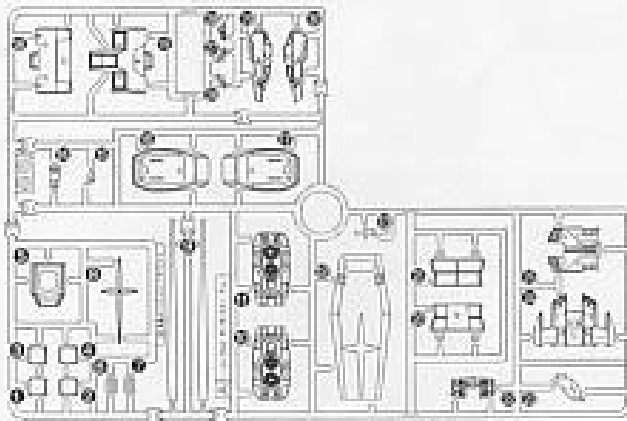
・どちらかを選んで取り付ける



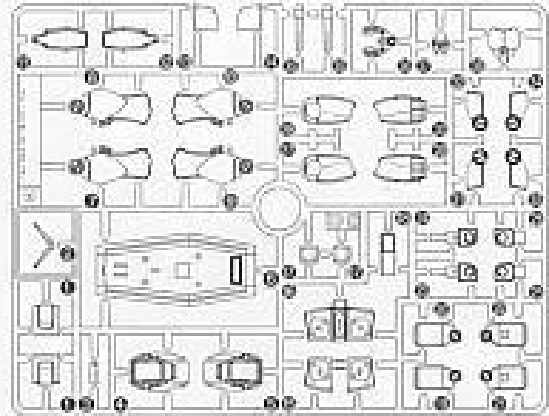
・反対側も同じように動かします

## パーツリスト

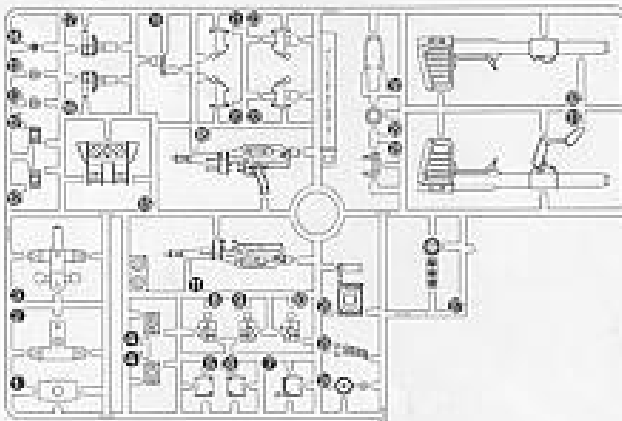
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



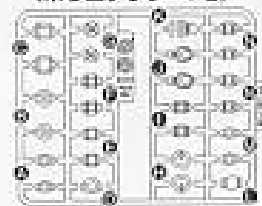
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



〈P.C-123プラス〉  
(ポリエチレン: PE)



●ツール.....1

### 《お買い上げのお客様へ》

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。）にて下記までお申し込みください。代金は、部品代（1個40円×個数）+郵送料（120円）です。為替証書は無記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター  
〒424-8735 静岡県清水市藤久保305 TEL0543-65-5315

For Japanese use only.

部品注文カード

0102407-1000

1/144SCALE HG:UC  
RX-78-2 ガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む) (こわした/なくした)

日中ご連絡可能な電話番号

( - - )

01.05

